

令和3年度第1回屋久島世界遺産地域連絡会議 結果報告

九州地方環境事務所

1. 開催日時：令和3年4月28日10時～12時

2. 場所：屋久島町議場

3. 議事次第

(1) 世界遺産地域連絡会議の会則改訂と作業部会の設置について

(2) 世界遺産管理の現状について

(3) 屋久島世界遺産地域管理計画の改定について

(4) 令和3年度の主な事業計画

(5) 関連する協議会・検討会等の情報共有

①屋久島山岳部利用のあり方検討会

②屋久島山岳部保全利用協議会

③屋久島町エコツーリズム推進協議会

(6) その他

4. 概要

- 地元関係機関等を構成員に追加した地域連絡会議会則が承認された。（※参考資料3）
- 世界遺産管理計画改定作業部会の設置が承認され、改定スケジュール及び世界遺産管理の現状（現行の管理計画の内容及び管理状況の評価の素案）について参加者間で確認を行った。
- 現在挙がっている管理計画の見直しの視点を紹介し、特に新たに構成機関に加わった地元関係機関を中心に意見交換を行った。
- 令和3年度の事業計画や、協議会等の予定について、構成機関及び関連する検討会・協議会よりそれぞれ情報共有を行った。

5. 議事概要

※（）内の資料番号は令和3年度第1回科学委員会の資料に対応

- （1）世界遺産地域連絡会議の会則改訂と作業部会の設置について
 - ・ 屋久島世界遺産地域連絡会議会則（改定案）を承認（※参考資料3）
 - ・ 管理計画改定作業部会の設置を承認、改定スケジュールについて確認（※資料7-1）
- 議題（2）世界遺産管理の現状について
 - ・ 管理計画に基づく管理状況の評価の素案（※資料7-2）を確認
- 議題（3）屋久島世界遺産地域管理計画の改定について
 - ・ 管理計画の項目ごとに計画見直しの視点について説明（九州地方環境事務所）
 - ・ 令和3年度より構成メンバーとなった地域関係機関及び地元有識者より、遺産管理や管理計画の見直しについてコメント

<環境教育>

- 環境教育は、財団の設立当初から、私どもが推進している屋久島環境文化村構想の大きな柱になっている。将来の屋久島を担う子どもたちへの環境教育の推進は継続したい。(屋久島環境文化財団)

<観光利用>

- 人口減の中で、どのように誘客で島の経済が豊かになっていくのかという観点から、目標とする入込客数というのはやはり明確にしておくべき必要がある。(屋久島観光協会)
- ルールや今まで築き上げてきたものが壊れてしまうと意味はなく、この島の環境が持続されていないといけない。(屋久島観光協会)
- オフ期には入込者が半分以下になる現状がある。オフ期にもお客様にきてもらうこと(利用の平準化)により、幅広い皆様に経済効果がでると思われる。(屋久島観光協会)
- 今後の屋久島の観光を考える上で、量より質が重要と考える。宿泊施設を制限することで適切な入込数に誘導できるのではないか。(屋久島観光協会)
- 世界自然遺産の屋久島で、環境に配慮した活動をしていくことは観光の面からも非常に大事なツールになってくる。(屋久島観光協会)
- 屋久島の本当の魅力は何かということ、このような会議で議論し、これまでとは違う形で世界へアピールしていける島だという認識を島内から変えていきたい。(屋久島観光協会)
- 過去に入込客数が急増した際には、観光客によって自然が荒廃する等の報道もあったことから、適正な入込数や管理計画を定めておくべき。(屋久島観光協会ガイド部会)
- SNS やテレビ、メディア等を情報源に気軽に屋久島の山間部にやって来て、道迷い等の遭難・事故によって、毎年2, 3名の方が亡くなっている。現在の情報発信が適切に行われているかをもう一度見直し、協議する必要がある。(屋久島観光協会ガイド部会)
- これまでの会議でも様々な話題が出されているが、それを具体的にどう展開するかが重要である。(地元有識者 大山氏)

<情報発信・その他>

- 屋久島では世界遺産地域に行かずとも屋久島を知れる様々な手掛かりを随分備えていると思う。財団や屋久杉自然館、ガイドシステム等、世界遺産の価値を様々な形で伝える仕組みを持っている。今後は、現在ある広報を高度に組み立てていくことが必要。社会的提案につながることを期待する。(地元有識者 日下田氏)
- こういった会議の様々な意見を聞きつつ、行政と一緒に前向きに取り組んでいきたい。(屋久島町議会 高橋議長)

■議題(4) 令和3年度の主な事業計画

- ・ 令和3年度の主な事業計画について、出席する各機関から説明

■議題（5）関連する協議・検討会等の情報共有

- ・ 世界遺産管理とも関連、連動を図っていく協議会や検討会事業について環境省と屋久島町から説明
- ・ 屋久島世界自然遺産・国立公園における山岳部利用のあり方検討会（→ 資料9）
- ・ 屋久島山岳部保全利用協議会（屋久島町）
- ・ 屋久島町エコツーリズム推進協議会（屋久島町）

■議題（6）その他

国立公園と国有林における世界水準を目指した連携の推進について情報提供